



# キク編

## 病害虫注意報 2021年12月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

### 引き続き、白さび病と害虫の発生に注意しましょう！

閉めきったハウス内は湿度が高くなり、白さび病発生の原因となります。  
また、ハダニ類、アザミウマ類、アブラムシ類等、各種害虫の発生にも注意が必要です！

#### <白さび病対策>

原因

夜間の高湿度  
特に、暖かい雨の日には注意が必要！  
湿度95%以上の環境が続くと  
白さび病発生の危険性が高まります。

対策

- ・暖房機、循環扇などを使用。
- ・予防的な防除。



## 今月のおすすめローテーション

⚠ 地域の防除事例を基に作成しています(輪菊栽培)。品種、栽培条件によっては薬害が発生する場合があります。ご注意ください。さらに、展着剤・葉面散布剤等を加用する場合もご注意ください。 ※花き類・観葉植物登録

時期	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数
定植時	白さび病	キクツチャ粒剤	6~9kg/10a (作条土壌混和)	定植時	1回
生育初期	白さび病	予 エムダイファー水和剤	400~650倍	-	8回
	アブラムシ類	ウララ50DF	5,000~10,000倍	発生初期	6回
消灯時	白さび病	予・治 ラリー乳剤	3,000倍	発病初期	5回
	アザミウマ類・アブラムシ類 ハダニ類	セイレーンフロアブル	2,000倍	発生初期	3回
発蕾時	白さび病	予・治 オペラフラワー乳剤	2,000倍	発病初期	3回
	ハダニ類	カネマイトフロアブル	1,000~1,500倍	-	1回
破蕾時	白さび病	カナメフロアブル	4,000~8,000倍	発病初期	3回
	アザミウマ類 ハダニ類等	予・治 ディアナSC※	2,500~5,000倍	発生初期	2回

対象病害虫によって使用倍率が異なる場合があります。ラベルの確認をしてから使用してください。

### 登録適用拡大情報

白さび病の予防ローテーションに！

#### アントラコール顆粒水和剤



白さび病  
1,000~2,000倍  
発病前~発病初期/6回

#### ダニオーテフロアブル

ハダニ類の全ステージに効果あり！



ハダニ類：2,000倍  
発病初期/2回

アザミウマ類対策の新しい一手に！

#### 兼商ヨーバルフロアブル



アザミウマ類：2,500倍  
オタバコガ・ハモエトウ  
2,500~5,000倍  
発生初期/3回